

た施設は 39 施設 (3.9%) でその比率は約 1:0.76 で行っている施設の比率が高いという結果であった。その他 100 床ずつの群でわけて統計学的検討を行ったところ、病床数の多い病院の方が舌の機能の評価を行っている施設が有意に多いとの結果であった。

3. 入院病床数と義歯使用開始時期

回答施設を入院病床数に関して 100 床ごと 6 群にわけ、また義歯使用開始時期を入院直後、入院 3 日後、入院 1 週間後、使用させない、その他の 5 群にわけクロス集計を行ったものを表 3 に示す。

入院病床群ごとの義歯使用開始時期に関してはどの群の間にも有意な差は認められなかった。

4. 入院病床数と義歯の評価

回答施設を入院病床数に関して 100 床ごと 6 群にわけ、またそれぞれ義歯の機能の評価を行っている施設と行っていない施設の 2 群にわけクロス集計をおこなったものを表 4 に示す。

各入院病床数群ごとで義歯の機能の評価に関してはどの群の間にも有意な差は認められなかった。

5. 歯科の有無と咀嚼（噛む）機能の評価

回答施設を歯科診療科のある群と無い群の 2 群にわけ、また咀嚼（噛む）機能の評価を行っている施設と行っていない施設の 2 群にわけクロス集計を行ったものを表 5 に示す。

歯科のある施設のうち咀嚼（噛む）機能の評価を行っていると回答した施設は 116 施設 (11.6%)、行っていないと回答した施設は 147 施設 (14.7%) であり、その比率は 1:1.27 であった。歯科のない施設のうち咀嚼（噛む）機能の評価を行っていると回答し

た施設は 212 施設 (21.2%)、行っていないと回答した施設は 404 施設 (40.4%) であり、その比率は 1:1.91 であった。これにより歯科診療科のある病院の方が有意に咀嚼（噛む）機能の評価を行っているとの結果であった。

6. 歯科の有無と舌の機能の評価

回答施設を歯科診療科のある群と無い群の 2 群にわけ、また舌の機能の評価を行っている施設と行っていない施設の 2 群にわけクロス集計を行ったものを表 6 に示す。

歯科のある施設のうち舌の機能の評価を行っている

と回答した施設は 119 施設 (11.9%)、行っていないと回答した施設は 144 施設 (14.4%) であり、その比率は 1:

1.21 であった。歯科のない施設のうち舌の機能の評価を行っている

と回答した施設は 218 施設 (21.8%)、行っていないと回答した施設は 392 施設 (39.2%) であり、その比率は 1:1.80 であった。これにより

歯科のある病院の方が有意に舌の機能の評価を行っているとの結果であった。

7. 歯科の有無と義歯使用開始時期

回答施設を歯科診療科のある群と無い群の 2 群にわけ、また義歯使用開始時期を入院直後、入院 3 日後、入院 1 週間後、使用させない、その他の 5 群にわけクロス集計を行ったものを表 7 に示す。

歯科の有無と義歯使用開始時期に関してはどの群の間にも有意な差は認められなかった。

8. 歯科の有無と義歯の評価

回答施設を歯科診療科のある群と無い群の 2 群にわけ、また義歯の評価を行っている施設と行っていない施設の 2 群にわけクロス集計を行ったものを表 8 に示す。

歯科の有無と義歯の機能の評価に関しては有意な差は認められなかった。

9. 近隣の歯科医院との協力体制の有無と咀嚼（噛む）機能の評価

回答施設を近隣の歯科医院との協力体制の有る群と無い群の2群にわけ、また咀嚼（噛む）機能の評価を行っている施設と行っていない施設の2群にわけクロス集計を行ったものを表9に示す。

回答施設を近隣の歯科医院との協力体制の有る施設のうち咀嚼（噛む）機能の評価を行っているとは回答した施設は239施設（23.9%）、行っていないとは回答した施設は345施設（34.5%）であり、その比率は1:1.44であった。近隣の歯科医院との協力体制の無い施設のうち咀嚼（噛む）機能の評価を行っているとは回答した施設は87施設（8.7%）、行っていないとは回答した施設は197施設（19.7%）であり、その比率は1:2.26であった。これにより近隣の歯科医院との協力体制の有る施設の方が有意に咀嚼（噛む）機能の評価を行っている施設が多いとの結果であった。

10. 近隣の歯科医院との協力体制の有無と舌の機能の評価

回答施設を近隣の歯科医院との協力体制の有る群と無い群の2群にわけ、また舌の機能の評価を行っている施設と行っていない施設の2群にわけクロス集計を行ったものを表10に示す。

回答施設を近隣の歯科医院との協力体制の有る施設のうち舌の機能の評価を行っているとは回答した施設は243施設（24.3%）、行っていないとは回答した施設は333施設（33.3%）であり、その比率は1:1.37であった。近隣の歯科医院との協力体

制の無い施設のうち舌の機能の評価を行っているとは回答した施設は89施設（8.9%）、行っていないとは回答した施設は197施設（19.7%）であり、その比率は1:2.21であった。これにより近隣の歯科医院との協力体制の有る施設の方が有意に舌の機能の評価を行っている施設が多いとの結果であった。

11. 近隣の歯科医院との協力体制の有無と義歯使用開始時期

回答施設を近隣の歯科医院との協力体制の有る群と無い群の2群にわけ、また義歯使用開始時期を入院直後、入院3日後、入院1週間後、使用させない、その他の5群にわけクロス集計をおこなったものを表11に示す。

回答施設を近隣の歯科医院との協力体制の有る施設のうち入院3日目より義歯の使用を開始しているとは回答した施設は74施設（7.4%）、入院1週間後から使用を開始すると回答した施設は74施設（7.4%）であり、その比率は1:1であった。近隣の歯科医院との協力体制の無い施設のうち入院3日目より義歯の使用を開始しているとは回答した施設は25施設（2.5%）、入院1週間後から使用を開始すると回答した施設は63施設（6.3%）その比率は1:2.52であった。これにより近隣の歯科医院との協力体制の有る施設の方が有意に早期から義歯の使用を開始しているとの結果であった。

12. 近隣の歯科医院との協力体制の有無と義歯の評価

回答施設を近隣の歯科医院との協力体制の有る群と無い群の2群にわけ、また義歯の評価を行っている施設と行っていない施設の2群にわけクロス集計をおこなったも

のを表12に示す。

回答施設を近隣の歯科医院との協力体制の有る施設のうち義歯の評価を行っているとは回答した施設は298施設(29.8%)、行っていないとは回答した施設は276施設(27.6%)であり、その比率は1:0.93であった。近隣の歯科医院との協力体制の無い施設のうち義歯の評価を行っているとは回答した施設は110施設(11.0%)、行っていないとは回答した施設は174施設(17.4%)であり、その比率は1:1.74であった。これにより近隣の歯科医院との協力体制の有る施設の方が有意に義歯の評価を行っている施設が多いとの結果であった。

13. 看護職員への歯科衛生教育の有無と咀嚼(噛む)機能の評価

看護職員への歯科衛生教育の有る群と無い群の2群にわけ、また咀嚼(噛む)機能の評価を行っている施設と行っていない施設の数の2群にわけクロス集計をおこなったものを表13に示す。

回答施設を看護職員への歯科衛生教育の有る施設のうち咀嚼(噛む)機能の評価を行っているとは回答した施設は112施設(11.2%)、行っていないとは回答した施設は126施設(12.6%)であり、その比率は1:1.13であった看護職員への歯科衛生教育の無い施設のうち咀嚼(噛む)機能の評価を行っているとは回答した施設は214施設(21.4%)、行っていないとは回答した施設は423施設(42.3%)であり、その比率は1:1.98であった。これにより看護職員への歯科衛生教育の有る施設の方が有意に咀嚼(噛む)機能の評価を行っている施設が多いとの結果であった。

14. 看護職員への歯科衛生教育の有無と

舌の機能の評価

看護職員への歯科衛生教育の有る群と無い群の2群にわけ、また舌の機能の評価を行っている施設と行っていない施設の2群にわけクロス集計を行ったものを表14に示す。

回答施設を看護職員への歯科衛生教育の有る施設のうち舌の機能の評価を行っているとは回答した施設は113施設(11.3%)、行っていないとは回答した施設は125施設(12.5%)であり、その比率は1:1.11であった看護職員への歯科衛生教育の無い施設のうち舌の機能の評価を行っているとは回答した施設は222施設(22.2%)、行っていないとは回答した施設は409施設(40.9%)であり、その比率は1:1.84であった。これにより看護職員への歯科衛生教育の有る施設の方が有意に舌の機能の評価を行っている施設が多いとの結果であった。

15. 看護職員への歯科衛生教育の有無と義歯使用開始時期

看護職員への歯科衛生教育の有る群と無い群の2群にわけ、また義歯使用開始時期を入院直後、入院3日後、入院1週間後、使用させない、その他の5群にわけクロス集計をおこなったものを表15に示す。

看護職員への歯科衛生教育の有無と義歯使用開始時期に関してはどの群の間にも有意な差は認められなかった。

16. 看護職員への歯科衛生教育の有無と義歯の評価

看護職員への歯科衛生教育の有る群と無い群の2群にわけ、また義歯の評価を行っている施設と行っていない施設の2群にわけクロス集計をおこなったものを表16に示す。

回答施設を看護職員への歯科衛生教育の有る施設のうち義歯の評価を行っていると回答した施設は 139 施設 (13.9%)、行っていないと回答した施設は 95 施設 (9.5%) であり、その比率は 1 : 0.68 であった看護職員への歯科衛生教育の無い施設のうち義歯の評価を行っているとは回答した施設は 270 施設 (27.0%)、行っていないと回答した施設は 361 施設 (36.1%) であり、その比率は 1 : 1.34 であった。これにより看護職員への歯科衛生教育の有る施設の方が有意に義歯の評価を行っている施設が多いとの結果であった。

17. 口腔ケア開始時期と咀嚼（噛む）機能の評価

口腔ケア開始時期を入院直後、入院約 3 日後、入院約 7 日後、抜管後、意識回復後、経口摂取開始後の 6 群にわけ、また咀嚼（噛む）機能の評価を行っている施設と行っていない施設の 2 群にわけクロス集計したものを表 17 に示す。

入院直後から口腔ケアを開始している施設のうち咀嚼（噛む）機能の評価を行っているとは回答した施設は 280 施設 (28.0%)、行っていないと回答した施設は 423 施設 (42.3%) であり、その比率は 1 : 1.51 であった。意識回復後から口腔ケアを開始している施設のうち咀嚼（噛む）機能の評価を行っているとは回答した施設は 14 施設 (1.4%)、行っていないと回答した施設は 40 施設 (4.0%) であり、その比率は 1 : 2.86 であった。これにより意識の有無に関わらず口腔ケアを開始する施設の法が有意に咀嚼（噛む）機能の評価を行っている施設が多いとの結果であった。

18. 口腔ケア開始時期と舌の機能の評価

口腔ケア開始時期を入院直後、入院約 3 日後、入院約 7 日後、抜管後、意識回復後、経口摂取開始後の 6 群にわけ、舌の機能の評価を行っている施設と行っていない施設の数を表 18 に示す。

口腔ケア開始時期ごとに舌の機能の評価の有無を検定したところ、入院直後から口腔ケアを開始している施設ではその他の群と比較して有意に舌の機能の評価を行っている施設が多いとの結果であった。

19. 口腔ケア開始時期と義歯使用開始時期

口腔ケア開始時期を入院直後、入院約 3 日後、入院約 7 日後、抜管後、意識回復後、経口摂取開始後の 6 群にわけ、また義歯使用開始時期を入院直後、入院 3 日後、入院 1 週間後、使用させない、その他の 5 群にわけクロス集計したものを表 19 に示す。

口腔ケア開始時期と義歯使用開始時期に関してはどの群の間にも有意な差は認められなかった。

20. 口腔ケア開始時期と義歯の評価

口腔ケア開始時期を入院直後、入院約 3 日後、入院約 7 日後、抜管後、意識回復後、経口摂取開始後の 6 群にわけ、また義歯の評価を行っている施設と行っていない施設の 2 群にわけクロス集計をおこなったものを表 20 に示す。

口腔ケア開始時期と義歯の評価に関してはどの群の間にも有意な差は認められなかった。

21. 口腔ケアの頻度と咀嚼（噛む）機能の評価

口腔ケアの頻度を毎食後、1日2回、1日1回、週に 回、1日3回以上の 5 群にわけ、また咀嚼（噛む）機能の評価を行って

いる施設と行っていない施設の2群にわけクロス集計をおこなったものを表2-1に示す。

口腔ケアの頻度と咀嚼（噛む）機能の評価に関してはどの群の間にも有意な差は認められなかった。

2-2. 口腔ケアの頻度と舌の機能の評価

口腔ケアの頻度を毎食後、1日2回、1日1回、週に 回、1日3回以上の5群にわけ、また舌の機能の評価を行っている施設と行っていない施設の2群にわけクロス集計をおこなったものを表2-2に示す。

口腔ケアを毎食後に行っていると回答した施設で舌の機能の評価を行っていると回答した施設は169施設（16.9%）、行っていないと回答した施設は200施設（20.0%）その比率は1:1.18であった。口腔ケアを1日2回行っていると回答した施設で舌の機能の評価を行っていると回答した施設は77施設（7.7%）、行っていないと回答した施設は145施設（14.5%）その比率は1:1.88であった。

これにより口腔ケアの頻度の多い施設の方が有意に舌の機能の評価を行っているとの結果であった。

2-3. 口腔ケアの頻度と義歯使用開始時期

口腔ケアの頻度を毎食後、1日2回、1日1回、週に 回、1日3回以上の5群にわけ、また義歯使用開始時期を入院直後、入院3日後、入院1週間後、使用させない、その他の5群にわけクロス集計したものを表2-3に示す。

口腔ケアを毎食後に行っていると回答した施設で入院直後から義歯を使用させていると回答した施設は73施設（7.3%）、入院1週間後から義歯を使用させていると回答し

た施設は51施設（5.1%）その比率は1:0.70であった。また口腔ケアを1日1回行っていると回答した施設で入院直後から義歯を使用させていると回答した施設は23施設（2.3%）、入院1週間後から義歯を使用させていると回答した施設は41施設（4.1%）その比率は1:1.78であった。

これにより口腔ケアの頻度の多い施設の方が有意に早期から義歯の使用を開始させているとの結果であった。

2-4. 口腔ケアの頻度と義歯の評価

口腔ケアの頻度を毎食後、1日2回、1日1回、週に 回、1日3回以上の5群にわけ、また義歯の評価を行っている施設と行っていない施設の2群にわけクロス集計したものを表2-4に示す。

口腔ケアを毎食後に行っていると回答した施設で義歯の評価を行っていると回答した施設は190施設（19.0%）、行っていないと回答した施設は172施設（17.2%）その比率は1:0.91であった。口腔ケアを1日1回行っていると回答した施設で義歯の評価を行っていると回答した施設は94施設（9.4%）、行っていないと回答した施設は128施設（12.8%）その比率は1:1.36であった。

これにより口腔ケアの頻度の多い施設の方が有意に義歯の評価を行っているとの結果であった。

2-5. 義歯着脱、清掃介助の頻度と咀嚼（噛む）機能の評価

義歯着脱、清掃介助の頻度を特に行っていない、夜間のみ外して清掃、毎食後外して清掃の3群にわけ、また咀嚼（噛む）機能の評価を行っている施設と行っていない施設の2群にわけクロス集計をおこなったも

のを表 25 に示す。

義歯着脱、清掃介助の頻度と咀嚼（噛む）機能の評価に関してはどの群の間にも有意な差は認められなかった。

26. 義歯着脱、清掃介助の頻度と舌の機能の評価

義歯着脱、清掃介助の頻度を特に行っていない、夜間のみ外して清掃、毎食後外して清掃の 3 群にわけ、また舌の機能の評価を行っている施設と行っていない施設の 2 群にわけクロス集計をおこなったものを表 26 に示す。

義歯を夜間のみ外して清掃していると回答した施設で舌の機能の評価を行っているとは回答した施設は 59 施設 (5.9%)、行っていないと回答した施設は 132 施設 (13.2%) その比率は 1 : 2.23 であった。義歯を毎食後外して清掃していると回答した施設で舌の機能の評価を行っているとは回答した施設は 263 施設 (26.3%)、行っていないと回答した施設は 366 施設 (36.6%) その比率は 1 : 1.39 であった。

これにより義歯着脱、清掃介助の頻度の多い施設の方が有意に舌の機能の評価を行っているとの結果であった。

27. 義歯着脱、清掃介助の頻度と義歯使用開始時期

義歯着脱、清掃介助の頻度を特に行っていない、夜間のみ外して清掃、毎食後外して清掃の 3 群にわけ、また義歯使用開始時期を入院直後、入院 3 日後、入院 1 週間後、使用させない、その他の 5 群にわけクロス集計したものを表 27 に示す。

義歯着脱、清掃介助の頻度と義歯使用開始時期に関してはどの群の間にも有意な差は認められなかった。

28. 義歯着脱、清掃介助の頻度と義歯の評価

義歯着脱、清掃介助の頻度を特に行っていない、夜間のみ外して清掃、毎食後外して清掃の 3 群にわけ、また義歯の評価を行っている施設と行っていない施設の 2 群にわけクロス集計したものを表 28 に示す。

義歯着脱、清掃介助の頻度と義歯の評価に関してはどの群の間にも有意な差は認められなかった。

29. 口腔ケア実施の問題点と咀嚼（噛む）機能の評価

口腔ケア実施の問題点を時間、設備、用具、方法、スタッフの理解、要介護者の身体的問題、要介護者の非協力、その他の 8 群にわけ、また咀嚼（噛む）機能の評価を行っている施設と行っていない施設の 2 群にわけクロス集計をおこなったものを表 29 に示す。

口腔ケア実施の問題点と咀嚼（噛む）機能の評価に関してはどの群の間にも有意な差は認められなかった。

30. 口腔ケア実施の問題点と舌の機能の評価

口腔ケア実施の問題点を時間、設備、用具、方法、スタッフの理解、要介護者の身体的問題、要介護者の非協力、その他の 8 群にわけ、また舌の機能の評価を行っている施設と行っていない施設の 2 群にわけクロス集計をおこなったものを表 30 に示す。

口腔ケア実施の問題点と舌の機能の評価に関してはどの群の間にも有意な差は認められなかった。

31. 口腔ケア実施の問題点と義歯使用開始時期

口腔ケア実施の問題点を時間、設備、用具、

方法、スタッフの理解、要介護者の身体的問題、要介護者の非協力、その他の8群にわけ、また義歯使用開始時期を入院直後、入院3日後、入院1週間後、使用させない、その他の5群にわけクロス集計したものを表31に示す。

口腔ケア実施の問題点と義歯使用開始時期に関してはどの群の間にも有意な差は認められなかった。

32. 口腔ケア実施の問題点と義歯の評価
口腔ケア実施の問題点を時間、設備、用具、方法、スタッフの理解、要介護者の身体的問題、要介護者の非協力、その他の8群にわけ、また義歯の評価を行っている施設と行っていない施設の2群にわけクロス集計をおこなったものを表32に示す。

口腔ケア実施の問題点と義歯の評価に関してはどの群の間にも有意な差は認められなかった。

33. 期待される口腔ケアの効果と咀嚼(噛む)機能の評価

期待される口腔ケアの効果を口腔疾患の予防と治療、口腔機能の維持賦活、呼吸器疾患の予防、循環器疾患の予防、内分泌疾患の予防、社会性の維持賦活、運動機能の維持賦活、QOLの維持および改善、その他の9群にわけ、また咀嚼(噛む)機能の評価を行っている施設と行っていない施設の2群にわけクロス集計をおこなったものを表33に示す。

期待される口腔ケアの効果と咀嚼(噛む)機能の評価に関してはどの群の間にも有意な差は認められなかった。

34. 期待される口腔ケアの効果と舌の機能の評価

期待される口腔ケアの効果を口腔疾患の予

防と治療、口腔機能の維持賦活、呼吸器疾患の予防、循環器疾患の予防、内分泌疾患の予防、社会性の維持賦活、運動機能の維持賦活、QOLの維持および改善、その他の9群にわけ、また舌の機能の評価を行っている施設と行っていない施設の2群にわけクロス集計をおこなったものを表34に示す。

期待される口腔ケアの効果と舌の機能の評価に関してはどの群の間にも有意な差は認められなかった。

35. 期待される口腔ケアの効果と義歯使用開始時期

期待される口腔ケアの効果を口腔疾患の予防と治療、口腔機能の維持賦活、呼吸器疾患の予防、循環器疾患の予防、内分泌疾患の予防、社会性の維持賦活、運動機能の維持賦活、QOLの維持および改善、その他の9群にわけ、また義歯使用開始時期を入院直後、入院3日後、入院1週間後、使用させない、その他の5群にわけクロス集計したものを表35に示す。

期待される口腔ケアの効果と義歯使用開始時期に関してはどの群の間にも有意な差は認められなかった。

36. 期待される口腔ケアの効果と義歯の評価

期待される口腔ケアの効果を口腔疾患の予防と治療、口腔機能の維持賦活、呼吸器疾患の予防、循環器疾患の予防、内分泌疾患の予防、社会性の維持賦活、運動機能の維持賦活、QOLの維持および改善、その他の9群にわけ、また義歯の評価を行っている施設と行っていない施設の2群にわけクロス集計をおこなったものを表36に示す。

期待される口腔ケアの効果と義歯の評価

に関してはどの群の間にも有意な差は認められなかった。

37. 歯科からの情報提供の有無と咀嚼(噛む)機能の評価

歯科からの情報提供の有無を十分ある、多少はある、十分ない、全くないの4群にわけ、また咀嚼(噛む)機能の評価を行っている施設と行っていない施設の2群にわけクロス集計をおこなったものを表37に示す。

咀嚼(噛む)機能の評価を行っているとは回答した施設と行っていないと回答した施設の比率は歯科からの情報提供が多いほど咀嚼(噛む)機能の評価を行っているとは回答した施設の比率が高くなっている。

つまり歯科からの情報提供の多い施設の方が有意に咀嚼(噛む)機能の評価を行っているとの結果であった。

38. 歯科からの情報提供の有無と舌の機能の評価

歯科からの情報提供の有無を十分ある、多少はある、十分ない、全くないの4群にわけ、また舌の機能の評価を行っている施設と行っていない施設の2群にわけクロス集計をおこなったものを表38に示す。

舌の機能の評価を行っているとは回答した施設と行っていないと回答した施設の比率は歯科からの情報提供が多いほど舌の機能の評価を行っているとは回答した施設の比率が高くなっている。

つまり歯科からの情報提供の多い施設の方が有意に舌の機能の評価を行っているとの結果であった。

39. 歯科からの情報提供の有無と義歯使用開始時期

歯科からの情報提供の有無を十分ある、多

少はある、十分ない、全くないの4群にわけ、また義歯使用開始時期を入院直後、入院3日後、入院1週間後、使用させない、その他の5群にわけクロス集計したものを表39に示す。

歯科からの情報提供の有無と義歯使用開始時期に関してはどの群の間にも有意な差は認められなかった。

40. 歯科からの情報提供の有無と義歯の評価

歯科からの情報提供の有無を十分ある、多少はある、十分ない、全くないの4群にわけ、また義歯の評価を行っている施設と行っていない施設の2群にわけクロス集計をおこなったものを表40に示す。

義歯の評価を行っているとは回答した施設と行っていないと回答した施設の比率は歯科からの情報提供が多いほど義歯の評価を行っているとは回答した施設の比率が高くなっている。

つまり歯科からの情報提供の多い施設の方が有意に義歯の評価を行っているとの結果であった。

D. 考察

今回の調査は平成13年度の本研究のアンケート調査に回答し、さらにその結果の提示を希望した施設(2045施設)を対象に行った。すなわち、平成13年度の研究目的である急性期入院患者に対する口腔ケアと平成14年度の研究目的である脳卒中急性期患者の口腔機能評価に関心を持つ施設であることが推測される。平成14年度の調査の回答率は49.6%(1014施設)であったが、本稿ではこのうち、両年度の回答用紙に施設名称ないしは所在を明記し、平成13年度

のアンケート調査の結果と突合しえた施設は1000施設(48.9%)である。

統計学的検討にて兩年度のアンケート項目で有意な関係が認められた項目は以下の8項目であった。

①病床数100床以下の病院と500床以上の病院を比較すると500床以上の病院の方が有意に咀嚼(嚙む)機能と舌の機能の評価を行っていた。

②歯科の無い病院と有る病院を比較すると歯科の有る病院の方が有意に咀嚼(嚙む)機能と舌の機能の評価を行っていた。

③近隣の歯科医院との協力体制の無い病院と有る病院とを比較すると協力体制の有る病院の方が有意に咀嚼(嚙む)機能と舌の機能と義歯の評価を行っていた。

④看護職員への歯科衛生教育を行っていない病院と行っている病院を比較すると行っている病院の方が有意に咀嚼(嚙む)機能と舌の機能と義歯の評価を行っていた。

⑤意識の有無に関わらず入院時より口腔ケアを開始している病院は、それ以降に口腔ケアを開始する病院と比較して有意に咀嚼(嚙む)機能と舌の機能の評価を行っていた。

⑥口腔ケアを1日3回以上行っている病院はそれ以下の病院よりも有意に舌の機能と義歯の評価を行い、さらに早期から義歯の使用を開始させている傾向が認められた。

⑦義歯着脱、清掃介助の頻度の多い施設の方が少ない病院よりも有意に舌の機能の評価を行っていた。

⑧歯科からの情報提供の多い施設の方が有意に咀嚼(嚙む)機能、舌の機能、義歯の評価の評価を行っていた。

結果として歯科および歯科衛生に関する

情報が多い病院および、口腔ケアを積極的に行い、それに関心のある施設ほど、口腔機能の評価を十分行っているとの結果であった。

つまり脳卒中急性期患者の口腔機能の評価が広く行われるようになるには、看護職員に対し口腔ケアを含めた歯科および歯科衛生に関する情報提供を行っていくことが肝要であることが示唆された。裏を返せば脳卒中急性期患者に口腔ケアが十分提供されるためにも、看護職員に対し口腔機能の評価方法を含めた歯科および歯科衛生に関する情報提供が行われる必要があるということでもある。

E. 結論

歯科および歯科衛生に関する情報が多い病院および、口腔ケアを積極的に行い、それに関心のある施設ほど、口腔機能の評価を十分行っている。

つまり脳卒中急性期患者の口腔機能の評価が広く行われるようになるには、看護職員に対し口腔ケアを含めた歯科および歯科衛生に関する情報提供を行っていくことが肝要であることが示唆された。

F. 健康危険情報

なし

G. 研究発表

なし

H. 知的財産の出願・登録状況

なし

表1-①

P < 0.05

		咀嚼機能(嚥む)機能の評価			
		行っている	行っていない	無回答	合計
入院 病床 数	～100	80	173	57	310
	101～200	92	145	28	265
	201～300	60	95	16	171
	301～400	41	58	10	109
	401～500	16	30	2	48
	501～	41	49	4	94
	無回答	1	2	0	3
	合計	331	552	117	1000

表1-②

		咀嚼機能(嚥む)機能の評価			
		行っている	行っていない	無回答	合計
入院 病床 数	～100	24.2%	31.3%	4.9%	310
	101～200	27.8%	26.3%	2.4%	265
	201～300	18.1%	17.2%	1.4%	171
	301～400	12.4%	10.5%	0.9%	109
	401～500	4.8%	5.4%	0.2%	48
	501～	12.4%	8.9%	0.3%	94
	無回答	0.3%	0.4%	0.0%	3
	合計	100.0%	100.0%	10.0%	1000

表2-①

P < 0.001

		舌の機能の評価			
		行っている	行っていない	無回答	合計
入院 病床 数	～100	80	177	53	310
	101～200	90	143	32	265
	201～300	51	99	21	171
	301～400	49	50	10	109
	401～500	17	29	2	48
	501～	51	39	4	94
	無回答	1	2	0	3
	合計	339	539	122	1000

表2-②

		舌の機能の評価			
		行っている	行っていない	無回答	合計
入院 病床 数	～100	23.6%	32.8%	43.4%	310
	101～200	26.5%	26.5%	26.2%	265
	201～300	15.0%	18.4%	17.2%	171
	301～400	14.5%	9.3%	8.2%	109
	401～500	5.0%	5.4%	1.6%	48
	501～	15.0%	7.2%	3.3%	94
	無回答	0.3%	0.4%	0.0%	3
	合計	100.0%	100.0%	100.0%	1000

表3-①

N.S.

		義歯使用開始時期						合計
		入院直後	入院3日	入院1週間	使用させない	その他	無回答	
入院病床数	～100	35	39	37	2	117	80	310
	101～200	34	24	36	1	121	49	265
	201～300	23	14	30	1	69	34	171
	301～400	13	9	14	0	59	14	109
	401～500	8	4	9	1	20	6	48
	501～	17	10	11	2	48	6	94
	無回答	0	0	1	0	2	0	3
	合計	130	100	138	7	436	189	1000

表3-②

		義歯使用開始時期						合計
		入院直後	入院3日	入院1週間	使用させない	その他	無回答	
入院病床数	～100	26.9%	39.0%	26.8%	28.6%	26.8%	42.3%	310
	101～200	26.2%	24.0%	26.1%	14.3%	27.8%	25.9%	265
	201～300	17.7%	14.0%	21.7%	14.3%	15.8%	18.0%	171
	301～400	10.0%	9.0%	10.1%	0.0%	13.5%	7.4%	109
	401～500	6.2%	4.0%	6.5%	14.3%	4.6%	3.2%	48
	501～	13.1%	10.0%	8.0%	28.6%	11.0%	3.2%	94
	無回答	0.0%	0.0%	0.7%	0.0%	0.5%	0.0%	3
	合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	1000

表4-①

N.S.

		義歯の機能の評価			合計
		行っている	行っていない	無回答	
入院病床数	～100	117	138	55	310
	101～200	127	106	32	265
	201～300	63	86	22	171
	301～400	43	55	11	109
	401～500	18	29	1	48
	501～	46	42	6	94
	無回答	1	2	0	3
	合計	415	458	127	1000

表4-②

		義歯の機能の評価			合計
		行っている	行っていない	無回答	
入院病床数	～100	28.2%	30.1%	43.3%	310
	101～200	30.6%	23.1%	25.2%	265
	201～300	15.2%	18.8%	17.3%	171
	301～400	10.4%	12.0%	8.7%	109
	401～500	4.3%	6.3%	0.8%	48
	501～	11.1%	9.2%	4.7%	94
	無回答	0.2%	0.4%	0.0%	3
	合計	100.0%	100.0%	100.0%	1000

表5-①

P < 0.05

		咀嚼機能(噛む)機能の評価			合計
		行っている	行っていない	無回答	
有無の 歯科	歯科あり	116	147	32	295
	歯科無し	212	404	84	700
	無回答	3	1	1	5
	合計	331	552	117	1000

表5-②

		咀嚼機能(噛む)機能の評価			合計
		行っている	行っていない	無回答	
有無の 歯科	歯科あり	35.0%	26.6%	27.4%	295
	歯科無し	64.0%	73.2%	71.8%	700
	無回答	0.9%	0.2%	0.9%	5
	合計	100.0%	100.0%	100.0%	1000

表6-①

P < 0.05

		舌の機能の評価			
		行っている	行っていない	無回答	合計
有無 歯科の	歯科あり	119	144	32	295
	歯科無し	218	392	90	700
	無回答	2	2	1	5
	合計	339	538	123	1000

表6-②

		舌の機能の評価			
		行っている	行っていない	無回答	合計
有無 歯科の	歯科あり	35.1%	26.8%	26.0%	295
	歯科無し	64.3%	72.9%	73.2%	700
	無回答	0.6%	0.4%	0.8%	5
	合計	100.0%	100.0%	100.0%	1000

表7-①

N.S.

		義歯使用開始時期						
		入院直後	入院3日	入院1週間	使用させない	その他	無回答	合計
有無 歯科の	歯科あり	37	32	42	3	133	48	295
	歯科無し	92	68	95	4	301	140	700
	無回答	1	0	1	0	1	2	5
	合計	130	100	138	7	435	190	1000

表7-②

		義歯使用開始時期						
		入院直後	入院3日	入院1週間	使用させない	その他	無回答	合計
有無 歯科の	歯科あり	28.5%	32.0%	30.4%	42.9%	30.6%	25.3%	295
	歯科無し	70.8%	68.0%	68.8%	57.1%	69.2%	73.7%	700
	無回答	0.8%	0.0%	0.7%	0.0%	0.2%	1.1%	5
	合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	1000

表8-①

N.S.

		義歯の機能の評価			
		行っている	行っていない	無回答	合計
有無 歯科の	歯科あり	135	124	36	295
	歯科無し	279	331	90	700
	無回答	1	3	1	5
	合計	415	458	127	1000

表8-②

		義歯の機能の評価			
		行っている	行っていない	無回答	合計
有無 歯科の	歯科あり	32.5%	27.1%	28.3%	295
	歯科無し	67.2%	72.3%	70.9%	700
	無回答	0.2%	0.7%	0.8%	5
	合計	100.0%	100.0%	100.0%	1000

表9-①

P < 0.05

		咀嚼機能(嚙む)機能の評価			
		行っている	行っていない	無回答	合計
近 院 と の 科 医 生	協力体制あり	239	345	70	654
	協力体制無し	87	197	41	325
	無回答	5	10	6	21
	合計	331	552	117	1000

表9-②

		咀嚼機能(嚙む)機能の評価			
		行っている	行っていない	無回答	合計
近 院 と の 科 医 生	協力体制あり	72.2%	62.5%	59.8%	654
	協力体制無し	26.3%	35.7%	35.0%	325
	無回答	1.5%	1.8%	5.1%	21
	合計	100.0%	100.0%	100.0%	1000

表10-①

P < 0.05

		舌の機能の評価			
		行っている	行っていない	無回答	合計
近隣 院との 歯科 医	協力体制あり	243	333	78	654
	協力体制無し	89	197	39	325
	無回答	7	8	6	21
	合計	339	538	123	1000

表10-②

		舌の機能の評価			
		行っている	行っていない	無回答	合計
近隣 院との 歯科 医	協力体制あり	71.7%	61.9%	63.4%	654
	協力体制無し	26.3%	36.6%	31.7%	325
	無回答	2.1%	1.5%	4.9%	21
	合計	100.0%	100.0%	100.0%	1000

表11-①

P < 0.05

		義歯使用開始時期						
		入院直後	入院3日	入院1週間	使用させない	その他	無回答	合計
近隣 院との 歯科 医	協力体制あり	100	74	74	5	284	117	654
	協力体制無し	27	25	63	2	143	65	325
	無回答	3	1	1	0	9	7	21
	合計	130	100	138	7	436	189	1000

表11-②

		義歯使用開始時期						
		入院直後	入院3日	入院1週間	使用させない	その他	無回答	合計
近隣 院との 歯科 医	協力体制あり	76.9%	74.0%	53.6%	71.4%	65.1%	61.9%	654
	協力体制無し	20.8%	25.0%	45.7%	28.6%	32.8%	34.4%	325
	無回答	2.3%	1.0%	0.7%	0.0%	2.1%	3.7%	21
	合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	1000

表12-①

P < 0.05

		義歯の機能の評価			
		行っている	行っていない	無回答	合計
近隣 院との 歯科 医	協力体制あり	298	276	80	654
	協力体制無し	110	174	41	325
	無回答	7	8	6	21
	合計	415	458	127	1000

表12-②

		義歯の機能の評価			
		行っている	行っていない	無回答	合計
近隣 院との 歯科 医	協力体制あり	71.8%	60.3%	63.0%	654
	協力体制無し	26.5%	38.0%	32.3%	325
	無回答	1.7%	1.7%	4.7%	21
	合計	100.0%	100.0%	100.0%	1000

表13-①

P < 0.05

		咀嚼機能(嚥む)機能の評価			
		行っている	行っていない	無回答	合計
歯 教科 育衛 生	教育を行っている	112	126	34	272
	教育を行っていない	214	423	80	717
	無回答	5	3	3	11
	合計	331	552	117	1000

表13-②

		咀嚼機能(嚥む)機能の評価			
		行っている	行っていない	無回答	合計
歯 教科 育衛 生	教育を行っている	33.8%	22.8%	29.1%	272
	教育を行っていない	64.7%	76.6%	68.4%	717
	無回答	1.5%	0.5%	2.6%	11
	合計	100.0%	100.0%	100.0%	1000

表14-①

P < 0.05

		舌の機能の評価			合計
		行っている	行っていない	無回答	
歯 教科 育衛 生	教育を行っている	113	125	34	272
	教育を行っていない	222	409	86	717
	無回答	4	4	3	11
	合計	339	538	123	1000

表14-②

		舌の機能の評価			合計
		行っている	行っていない	無回答	
歯 教科 育衛 生	教育を行っている	33.3%	23.2%	27.6%	272
	教育を行っていない	65.5%	76.0%	69.9%	717
	無回答	1.2%	0.7%	2.4%	11
	合計	100.0%	100.0%	100.0%	1000

表15-①

N.S.

		義歯使用開始時期						合計
		入院直後	入院3日	入院1週間	使用させない	その他	無回答	
歯 教科 育衛 生	教育を行っている	39	28	34	2	116	53	272
	教育を行っていない	88	72	102	6	317	132	717
	無回答	3	0	2	0	3	3	11
	合計	130	100	138	8	436	188	1000

表15-②

		義歯使用開始時期						合計
		入院直後	入院3日	入院1週間	使用させない	その他	無回答	
歯 教科 育衛 生	教育を行っている	30.0%	28.0%	24.6%	33.3%	26.6%	28.2%	272
	教育を行っていない	67.7%	72.0%	73.9%	100.0%	72.7%	70.2%	717
	無回答	2.3%	0.0%	1.4%	0.0%	0.7%	1.6%	11
	合計	100.0%	100.0%	100.0%	133.3%	100.0%	100.0%	1000

表16-①

P < 0.05

		義歯の機能の評価			合計
		行っている	行っていない	無回答	
歯 教科 育衛 生	教育を行っている	139	95	38	272
	教育を行っていない	270	361	86	717
	無回答	6	2	3	11
	合計	415	458	127	1000

表16-②

		義歯の機能の評価			合計
		行っている	行っていない	無回答	
歯 教科 育衛 生	教育を行っている	33.5%	20.7%	29.9%	272
	教育を行っていない	65.1%	78.8%	67.7%	717
	無回答	1.4%	0.4%	2.4%	11
	合計	100.0%	100.0%	100.0%	1000

表17-①

P < 0.05

		咀嚼機能(嚥む)機能の評価			合計
		行っている	行っていない	無回答	
口腔ケア開始時期(重複回答)	入院直後	280	423	67	770
	入院約3日後	38	80	9	127
	入院約7日後	6	12	1	19
	抜管後	24	58	4	86
	意識回復後	14	40	2	56
	経口摂取開始後	17	39	5	61
	無回答	13	25	0	38
	合計	392	677	88	1157

表17-②

		咀嚼機能(嚥む)機能の評価			合計
		行っている	行っていない	無回答	
口腔ケア開始時期(重複回答)	入院直後	71.4%	62.5%	76.1%	770
	入院約3日後	9.7%	11.8%	10.2%	127
	入院約7日後	1.5%	1.8%	1.1%	19
	抜管後	6.1%	8.6%	4.5%	86
	意識回復後	3.6%	5.9%	2.3%	56
	経口摂取開始後	4.3%	5.8%	5.7%	61
	無回答	3.3%	3.7%	0.0%	38
	合計	100.0%	100.0%	100.0%	1157

表18-①

P < 0.05

		舌の機能の評価			合計
		行っている	行っていない	無回答	
口腔ケア開始時期(重複回答)	入院直後	288	411	71	770
	入院約3日後	33	82	12	127
	入院約7日後	7	11	1	19
	抜管後	25	59	2	86
	意識回復後	12	43	1	56
	経口摂取開始後	15	42	4	61
	無回答	6	24	8	38
	合計	386	672	99	1157

表18-②

		舌の機能の評価			合計
		行っている	行っていない	無回答	
口腔ケア開始時期(重複回答)	入院直後	74.6%	61.2%	76.3%	770
	入院約3日後	8.5%	12.2%	12.9%	127
	入院約7日後	1.8%	1.6%	1.1%	19
	抜管後	6.5%	8.8%	2.2%	86
	意識回復後	3.1%	6.4%	1.1%	56
	経口摂取開始後	3.9%	6.3%	4.3%	61
	無回答	1.6%	3.6%	8.6%	38
	合計	100.0%	100.0%	106.5%	1157

表19-①

N.S.

		義歯使用開始時期						合計
		入院直後	入院3日	入院1週間	使用させない	その他	無回答	
口腔ケア開始時期（重複回答）	入院直後	112	78	101	7	352	120	770
	入院約3日後	14	17	25	0	50	21	127
	入院約7日後	1	2	5	0	7	4	19
	抜管後	6	11	14	1	44	10	86
	意識回復後	4	6	11	1	26	8	56
	経口摂取開始後	7	6	13	1	23	11	61
	無回答	2	2	5	0	21	8	38
	合計	146	122	174	10	523	182	1157

表19-②

		義歯使用開始時期						合計
		入院直後	入院3日	入院1週間	使用させない	その他	無回答	
口腔ケア開始時期（重複回答）	入院直後	77.8%	65.0%	59.8%	70.0%	70.1%	67.0%	770
	入院約3日後	9.7%	14.2%	14.8%	0.0%	10.0%	11.7%	127
	入院約7日後	0.7%	1.7%	3.0%	0.0%	1.4%	2.2%	19
	抜管後	4.2%	9.2%	8.3%	10.0%	8.8%	5.6%	86
	意識回復後	2.8%	5.0%	6.5%	10.0%	5.2%	4.5%	56
	経口摂取開始後	4.9%	5.0%	7.7%	10.0%	4.6%	6.1%	61
	無回答	1.4%	1.7%	3.0%	0.0%	4.2%	4.5%	38
	合計	101.4%	101.7%	103.0%	100.0%	104.2%	101.7%	1157

表20-①

N.S.

		義歯の機能の評価				合計
		行っている	行っていない	無回答	合計	
口腔ケア開始時期（重複回答）	入院直後	338	358	74	770	
	入院約3日後	52	64	11	127	
	入院約7日後	11	7	1	19	
	抜管後	34	51	1	86	
	意識回復後	20	34	2	56	
	経口摂取開始後	24	33	4	61	
	無回答	9	24	5	38	
	合計	488	571	98	1157	

表20-②

		義歯の機能の評価				合計
		行っている	行っていない	無回答	合計	
口腔ケア開始時期（重複回答）	入院直後	69.3%	62.7%	77.1%	770	
	入院約3日後	10.7%	11.2%	11.5%	127	
	入院約7日後	2.3%	1.2%	1.0%	19	
	抜管後	7.0%	8.9%	1.0%	86	
	意識回復後	4.1%	6.0%	2.1%	56	
	経口摂取開始後	4.9%	5.8%	4.2%	61	
	無回答	1.8%	4.2%	5.2%	38	
	合計	100.0%	100.0%	102.1%	1157	

表21-①

N.S.

		咀嚼機能(嚙む)機能の評価			合計
		行っている	行っていない	無回答	
(口腔ケア 重複 回答 頻度)	毎食後行っている	155	211	46	412
	1日2回	79	140	30	249
	1日1回	79	147	14	240
	週に 回	0	7	1	8
	1日3回以上	34	51	19	104
	無回答	9	10	0	19
	合計	356	566	110	1032

表21-②

		咀嚼機能(嚙む)機能の評価			合計
		行っている	行っていない	無回答	
(口腔ケア 重複 回答 頻度)	毎食後行っている	43.5%	36.6%	51.1%	412
	1日2回	22.2%	24.3%	33.3%	249
	1日1回	22.2%	25.5%	15.6%	240
	週に 回	0.0%	1.2%	1.1%	8
	1日3回以上	9.6%	8.9%	21.1%	104
	無回答	2.5%	1.7%	0.0%	19
	合計	100.0%	98.3%	122.2%	1032

表22-①

P < 0.05

		舌の機能の評価			合計
		行っている	行っていない	無回答	
(口腔ケア 重複 回答 頻度)	毎食後行っている	169	200	43	412
	1日2回	77	145	27	249
	1日1回	70	150	20	240
	週に 回	0	7	1	8
	1日3回以上	43	54	7	104
	無回答	5	14	0	19
	合計	364	570	98	1032

表22-②

		舌の機能の評価			合計
		行っている	行っていない	無回答	
(口腔ケア 重複 回答 頻度)	毎食後行っている	46.4%	35.0%	44.3%	412
	1日2回	21.2%	25.4%	27.8%	249
	1日1回	19.2%	26.3%	20.6%	240
	週に 回	0.0%	1.2%	1.0%	8
	1日3回以上	11.8%	9.5%	7.2%	104
	無回答	1.4%	2.5%	0.0%	19
	合計	100.0%	99.8%	101.0%	1032

表23-①

P < 0.001

		義歯使用開始時期						合計
		入院直後	入院3日	入院1週間	使用させない	その他	無回答	
(口腔ケア 重複 回答 頻度)	毎食後行っている	73	36	51	1	173	78	412
	1日2回	31	24	35	3	112	44	249
	1日1回	27	26	41	2	112	32	240
	週に 回	0	0	3	0	4	1	8
	1日3回以上	8	15	17	1	19	44	104
	無回答	1	0	2	0	14	2	19
	合計	140	101	149	7	434	201	1032

表23-②

		義歯使用開始時期						合計
		入院直後	入院3日	入院1週間	使用させない	その他	無回答	
(口腔ケア 重複 回答 頻度)	毎食後行っている	52.1%	35.6%	34.2%	14.3%	39.9%	38.8%	412
	1日2回	22.1%	23.8%	23.5%	42.9%	25.8%	21.9%	249
	1日1回	19.3%	25.7%	27.5%	28.6%	25.8%	15.9%	240
	週に 回	0.0%	0.0%	2.0%	0.0%	0.9%	0.5%	8
	1日3回以上	5.7%	14.9%	11.4%	14.3%	4.4%	21.9%	104
	無回答	0.7%	0.0%	1.3%	0.0%	3.2%	1.0%	19
	合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	1032

表24-①

P < 0.05

		義歯の機能の評価			
		行っている	行っていない	無回答	合計
(口腔 重複 ケア 頻度 回答)	毎食後行っている	190	172	50	412
	1日2回	99	117	33	249
	1日1回	94	128	18	240
	週に 回	1	7	0	8
	1日3回以上	46	58	0	104
	無回答	7	12	0	19
	合計	437	494	101	1032

表24-②

		義歯の機能の評価			
		行っている	行っていない	無回答	合計
(口腔 重複 ケア 頻度 回答)	毎食後行っている	43.5%	34.8%	49.5%	412
	1日2回	22.7%	23.7%	32.7%	249
	1日1回	21.5%	25.9%	17.8%	240
	週に 回	0.2%	1.4%	0.0%	8
	1日3回以上	10.5%	11.7%	0.0%	104
	無回答	1.6%	2.4%	0.0%	19
	合計	100.0%	100.0%	100.0%	1032

表25-①

N.S.

		咀嚼機能(噛む)機能の評価			
		行っている	行っていない	無回答	合計
義歯 頻度 清掃	特に行っていない	5	11	4	20
	夜間のみ外して清掃	87	179	0	266
	毎食後外して清掃	263	401	10	674
	無回答	10	30	0	40
	合計	365	621	14	1000

表25-②

		咀嚼機能(噛む)機能の評価			
		行っている	行っていない	無回答	合計
義歯 頻度 清掃	特に行っていない	1.4%	1.8%	4.7%	20
	夜間のみ外して清掃	23.8%	28.8%	0.0%	266
	毎食後外して清掃	72.1%	64.6%	11.8%	674
	無回答	2.7%	4.8%	0.0%	40
	合計	100.0%	100.0%	16.5%	1000

表26-①

P < 0.05

		舌の機能の評価			
		行っている	行っていない	無回答	合計
義歯 頻度 清掃	特に行っていない	2	12	6	20
	夜間のみ外して清掃	59	132	75	266
	毎食後外して清掃	263	366	45	674
	無回答	6	15	19	40
	合計	330	525	145	1000

表26-②

		舌の機能の評価			
		行っている	行っていない	無回答	合計
義歯 頻度 清掃	特に行っていない	0.6%	2.3%	4.1%	20
	夜間のみ外して清掃	17.9%	25.1%	51.7%	266
	毎食後外して清掃	79.7%	69.7%	31.0%	674
	無回答	1.8%	2.9%	13.1%	40
	合計	100.0%	100.0%	100.0%	1000

表27-①

N.S.

		義歯使用開始時期						合計
		入院直後	入院3日	入院1週間	使用させない	その他	無回答	
義歯 頻度 清掃	特に行っていない	4	1	3	1	6	5	20
	夜間のみ外して清掃	24	31	42	3	113	53	266
	毎食後外して清掃	106	71	97	3	314	83	674
	無回答	2	0	1	1	17	19	40
	合計	136	103	143	8	450	160	1000

表27-②

		義歯使用開始時期						合計
		入院直後	入院3日	入院1週間	使用させない	その他	無回答	
義歯 頻度 清掃	特に行っていない	2.9%	1.0%	2.1%	12.5%	1.3%	3.1%	20
	夜間のみ外して清掃	17.6%	30.1%	29.4%	37.5%	25.1%	33.1%	266
	毎食後外して清掃	77.9%	68.9%	67.8%	37.5%	69.8%	51.9%	674
	無回答	1.5%	0.0%	0.7%	12.5%	3.8%	11.9%	40
	合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	1000

表28-①

N.S.

		義歯の機能の評価			合計
		行っている	行っていない	無回答	
義歯 頻度 清掃	特に行っていない	5	10	5	20
	夜間のみ外して清掃	103	124	39	266
	毎食後外して清掃	310	327	37	674
	無回答	7	15	18	40
	合計	425	476	99	1000

表28-②

		義歯の機能の評価			合計
		行っている	行っていない	無回答	
義歯 頻度 清掃	特に行っていない	1.2%	2.1%	5.1%	20
	夜間のみ外して清掃	24.2%	26.1%	39.4%	266
	毎食後外して清掃	72.9%	68.7%	37.4%	674
	無回答	1.6%	3.2%	18.2%	40
	合計	100.0%	100.0%	100.0%	1000

表29-①

N.S.

		咀嚼機能(噛む)機能の評価			合計
		行っている	行っていない	無回答	
口腔ケア 実施に関する 質問	時間	183	307	35	525
	設備	47	70	15	132
	用具	102	167	24	293
	方法	111	184	29	324
	スタッフの理解	81	126	22	229
	要介護者の身体的問題	47	72	13	132
	要介護者の非協力	48	67	9	124
	その他	10	19	3	32
	無回答	35	56	0	91
	合計	664	1068	150	1882

表29-②

		咀嚼機能(噛む)機能の評価			合計
		行っている	行っていない	無回答	
口腔ケア 実施に関する 質問	時間	27.6%	28.7%	23.3%	525
	設備	7.1%	6.6%	10.0%	132
	用具	15.4%	15.6%	16.0%	293
	方法	16.7%	17.2%	19.3%	324
	スタッフの理解	12.2%	11.8%	14.7%	229
	要介護者の身体的問題	7.1%	6.7%	8.7%	132
	要介護者の非協力	7.2%	6.3%	6.0%	124
	その他	1.5%	1.8%	2.0%	32
	無回答	5.3%	5.2%	0.0%	91
	合計	100.0%	100.0%	100.0%	1882

表30-①

N.S.

		舌の機能の評価			合計
		行っている	行っていない	無回答	
口腔ケア実施に関する 重複回答する 質問	時間	191	296	38	525
	設備	44	73	15	132
	用具	153	122	18	293
	方法	142	163	19	324
	スタッフの理解	91	126	12	229
	要介護者の身体的問題	45	85	2	132
	要介護者の非協力	46	76	2	124
	その他	8	24	0	32
	無回答	13	43	35	91
	合計	733	1008	141	1882

表30-②

		舌の機能の評価			合計
		行っている	行っていない	無回答	
口腔ケア実施に関する 重複回答する 質問	時間	26.1%	29.4%	27.0%	525
	設備	6.0%	7.2%	10.6%	132
	用具	20.9%	12.1%	12.8%	293
	方法	19.4%	16.2%	13.5%	324
	スタッフの理解	12.4%	12.5%	8.5%	229
	要介護者の身体的問題	6.1%	8.4%	1.4%	132
	要介護者の非協力	6.3%	7.5%	1.4%	124
	その他	1.1%	2.4%	0.0%	32
	無回答	1.8%	4.3%	24.8%	91
	合計	100.0%	100.0%	100.0%	1882

表31-①

N.S.

		義歯使用開始時期						合計
		入院直後	入院3日	入院1週間	使用させない	その他	無回答	
口腔ケア実施に関する 重複回答する 質問	時間	71	58	73	5	235	83	525
	設備	21	16	8	2	61	24	132
	用具	46	34	37	3	142	31	293
	方法	49	39	36	2	156	42	324
	スタッフの理解	32	23	39	1	106	28	229
	要介護者の身体的問題	20	17	18	1	61	15	132
	要介護者の非協力	16	12	18	0	67	11	124
	その他	5	3	6	0	17	1	32
	無回答	0	0	1	0	38	52	91
	合計	260	202	236	14	883	287	1882

表31-②

		義歯使用開始時期						合計
		入院直後	入院3日	入院1週間	使用させない	その他	無回答	
口腔ケア実施に関する 重複回答する 質問	時間	27.3%	28.7%	30.9%	35.7%	26.6%	28.9%	525
	設備	8.1%	7.9%	3.4%	14.3%	6.9%	8.4%	132
	用具	17.7%	16.8%	15.7%	21.4%	16.1%	10.8%	293
	方法	18.8%	19.3%	15.3%	14.3%	17.7%	14.6%	324
	スタッフの理解	12.3%	11.4%	16.5%	7.1%	12.0%	9.8%	229
	要介護者の身体的問題	7.7%	8.4%	7.6%	7.1%	6.9%	5.2%	132
	要介護者の非協力	6.2%	5.9%	7.6%	0.0%	7.6%	3.8%	124
	その他	1.9%	1.5%	2.5%	0.0%	1.9%	0.3%	32
	無回答	0.0%	0.0%	0.4%	0.0%	4.3%	18.1%	91
	合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	1882